

「兵どもの夢の跡」著者 柘田氏同行

ふるさとの山城を歩く

日帰り

1泊2日

戦国時代にタイムスリップした気分で
山城を歩いてみませんか？



コースの詳細・ご予約はこちら



専属の講師 柘田 勲(ますだ いさお)氏が同行!

2020年2月から21年12月まで中国新聞SELECT(セレクト)に山城のコラムを連載。このコラムが一冊の本になった「兵どもの夢の跡 中国地方の山城を歩く」をもとに、スポットで解説を聞きながら山城を歩きます。

プロフィール 1947(昭和22)年、広島県安芸郡浦刈町(現呉市)生まれ。現在、広島文化学園大学非常勤講師。1970年、早稲田大学商学部卒業。同年、中国新聞社入社後、報道部次長、解説委員、論説委員、論説副主幹、修道大学非常勤講師を務める。中国新聞セレクトライター。著書「兵どもの夢の跡 中国地方の山城を歩く」のほか、「瀬戸内海を歩く」上下(共著)、「平成の市町村大合併 この国のかたちが変わる」(共著)等。

山登りが初めての方でも安心!

- ◆初心者の方でも比較的登りやすく、歩きやすい山城を設定しています。
- ◆講師のほか添乗員も同行し、皆さまをサポートいたします。

第6回

備中編

水攻めの城備中高松城と天空の城備中松山城 日帰り

豊臣秀吉が水攻めを行った沼城「備中高松城」と、日本で唯一天守が現存する「備中松山城」を歩きます。



備中高松城

湿地帯に築城された「沼城」で沼地が天然の堀となっていたことから簡単に攻められず、毛利氏の防衛の要となっていた城でしたが、1582年に天下統一を目指す織田信長の命を受けた羽柴秀吉の参謀・黒田官兵衛の奇策「水攻め」にあい、城主の清水宗治の自刃とともに落城しました。



備中松山城

現存12天守のうち、唯一山城の形式をとる備中松山城。1274年に地頭・秋庭重信が砦を築いたことに始まり、1575年には毛利輝元が城主となり、毛利氏の東方進出の拠点となりました。その急峻な地形から難攻不落の城としても親しまれています。

出発日(2026年)

5月23日(土)限定

■最少催行人員/15名 ■食事/昼1回(弁当) ■添乗員/同行します ■利用バス会社/廿日市交通

旅行代金

大人お一人様

19,800円

ツアーコード: DY26YS-2

行程

広島駅新幹線口(8:30)＝不動院前(8:40)＝中筋(8:50)＝備中高松城(歩行時間/約50分)＝備中松山城(歩行時間/約3時間)＝中筋(19:00)＝不動院前(19:10)＝広島駅新幹線口(19:20)

第7回

北広島編

吉川氏ゆかりの小倉山城・日山城 日帰り

山県郡北広島町、吉川氏居館跡として多くの遺構が国の史跡に指定される「小倉山城」と、吉川元春はじめ吉川氏の本城となった中世末期の大規模な山城「日山城」を歩きます。



小倉山城



戦国の歴史史館

戦国の歴史史館内にある吉川家紋と吉川広家甲冑のレプリカ

出発日(2026年)

10月17日(土)限定

■最少催行人員/15名 ■食事/昼1回(弁当) ■添乗員/同行します ■利用バス会社/廿日市交通

旅行代金

大人お一人様

13,800円

ツアーコード: DY26CL-YS3

行程

広島駅新幹線口(9:00)＝不動院前(9:10)＝中筋(9:20)＝小倉山城(歩行時間/約1.5時間)＝日山城(歩行時間/約3時間)＝吉川元春館跡 戦国の歴史史館＝中筋(17:30)＝不動院前(17:40)＝広島駅新幹線口(17:50)

第8回

山陰編

毛利・尼子らゆかりの鳥取城・月山富田城 1泊2日

秀吉による兵糧攻めの舞台で中世から近世に至る多様な城の姿を残す日本の城郭の博物館「鳥取城」と、一度も落城しなかった難攻不落の城「月山富田城」を歩きます。



鳥取城



月山富田城

出発日(2026年)

11月7日(土)限定

※満86歳以上の方は、2名様以上でお申し込みください。■最少催行人員/15名 ■食事/朝1回・昼2回・夕1回 ■添乗員/同行します ■利用バス会社/廿日市交通 ■宿泊/〔米子市内〕ホテルルートイン米子

旅行代金(大人お一人様)

1～2名1室

49,800円

ツアーコード: DY26CL-YS4

行程

1	広島駅新幹線口(8:00)＝不動院前(8:10)＝中筋(8:20)＝砂丘会館(昼食/カニ寿司鳥取鍋豆腐御膳)＝鳥取城(歩行時間/約2.5時間)＝米子市内(夕食/鳥取県産和牛ステーキ定食)＝ホテル 米子市内(泊)	<input checked="" type="checkbox"/>
2	ホテル(9:00)＝月山富田城(歩行時間/約3時間)＝安来市内(昼食/和定食)＝中筋(17:30)＝不動院前(17:40)＝広島駅新幹線口(17:50)	<input checked="" type="checkbox"/>

第9回

岩国編

毛利氏・吉川氏ゆかりの高森城・岩国城 日帰り

毛利氏による周防山代地方平定の拠点となった「高森城」と、初代岩国藩主・吉川広家により建てられた、錦川を天然の外濠とする「岩国城」を歩きます。



岩国城



錦帯橋

出発日(2026年)

11月21日(土)限定

■最少催行人員/15名 ■食事/昼1回(弁当) ■添乗員/同行します ■利用バス会社/廿日市交通

旅行代金

大人お一人様

14,800円

ツアーコード: DY26CL-YS5

行程

広島駅新幹線口(8:30)＝不動院前(8:40)＝中筋(8:50)＝高森城(歩行時間/約2時間)＝錦帯橋＝岩国城(歩行時間/約2時間)＝中筋(17:40)＝不動院前(17:50)＝広島駅新幹線口(18:00)

コース共通 ハイキングシューズが靴底のしっかりした運動靴でご参加ください。《行程内》 入場観光 下車観光